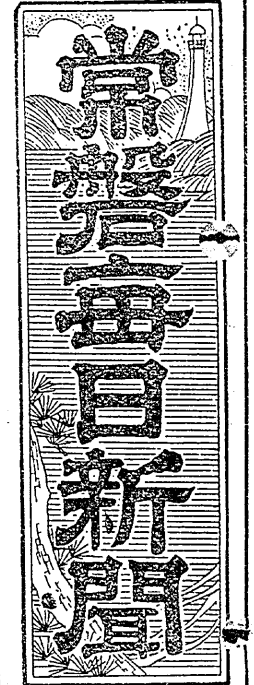
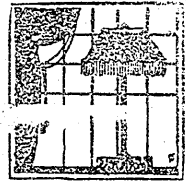


刊夕日三拾月貳拾



定価 一部全紙 月金五拾銭 郵税五拾銭
 廣告料 五拾二字 日行金五拾銭
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社



傳明に訊く
座談會 [3]

出席者
 鈴木傳明
 橋六郎
 七郎
 河田正樹
 島田春雄
 梅崎安彦

市場に出るわけにはゆきません。中には要領の悪い監督などは内容の良悪を問はず、成るべくネガを無駄目にせぬやうに心掛けて割増金を貰ふといふ意地の汚いのもあります。

青山三郎、山本嘉次郎などがそうでせう。

D 日活に於ける仕事に就てはどう思ひますか。
 鈴木 日活幹部の製作の方針は全然なつてゐません。製作者の意見も考へずに「如何にして悪い映畫を作らうか」といふことのみを汲々としてゐる有様です。

鉛筆は米國のハイマンリッ
 プマンは鉛筆の一端に消ゴムを取付るのを工夫し大變人氣で十萬弗を儲けた

です。NGネガの制限などその最たるもので、制限以上のネガを使用した監督は俸給から差引くといふやうな出駄羅目な規則を設けてゐますが、こんな風では優秀な映畫は

僕達はその非を指摘して種々献策したのですが容れられず、遂に日活を連袂退社したわけでありませう。僕としては日活からは比較的重要視される程度までの我儘も許容されてゐたので別に額

明日の献立
 【朝】味噌汁 豆腐 小井 生玉子
 【晝】がんとどき煮付 アラ グリンピース ポテトパイ

に青筋を立て、オン出る必要もなかつたのでしたが、彼等と行動を共にしないといふことは僕が不二映畫の逆境に在つた時絶へず熱烈な應援を寄せて呉れた伊藤大輔らの好意に對して義理が立たぬといふ責任感、鈴木傳明の小さなヒロイズムとでもいふのでせうか。

A 鈴木さんの過去の數ある主演映畫のうち一番自信のあるのは何でせう。
 B それが鈴木さんの「徳」でせう。

鈴木 まあ、大學時代僕と同期生であつた關係から常に一番氣の合ふ鈴木重吉監督とのコンビになる「熊の出る開墾地」などで

せう。今度新たにトキキ一化する計畫もあります。あの主人公の心理が好まきですか。
 鈴木 え、大好きです、粗野な、飾らない人間性を

七五三子供服!!
 ハヤシの思ひ切つた大奉仕
 實質的高級品新装...
 特價奉仕!

ハヤシ 婦人洋服店
 平・三丁目角(マルトモ向)

内科 小兒科 花柳病科
 藤沼醫院
 平町紺屋町 電話五〇七番

吸入用酸素純度 99%
 度量器 体温計 寒暖計
 關内藥局
 電話四〇番

玉屋洋品店
 平町田町通電話六五六番

仙の干やなぎ
 御土産には是非!
 鈴藏魚店
 電話六六一番

御中食(ランチ)に
 サロン独自の御飯物
 ベニエライス(天井) 御一人前 35 SEN
 サロンベニエ(天ぶら) 御一人前 30 SEN
 サロングリエ(鬼ガラ焼) 御一人前 30 SEN
 是非御試食御最負の程を御願ひいたします
 出前は迅速にいたします
 平町 伊ワキ サロン 352

祝七五三
 可愛なお祝靴色々取揃てあります。
 菊地靴靴店
 電話六五九

ぬれ米が肝心の

貧農に行渡らぬ

腹を肥やすは中流以上

平署の眼光

年の瀬を控へて郡下の貧民を濡らす第二回濡米配給は既報の如く植田外十四ヶ町村に六百五十俵を割當られ目下

各町村に於てそれ

各戸に配給中であるが最近この濡米が中流以上の家庭に配給され肝心の貧農には行互らないとの風評あるのに鑑みた平署高等課では

管内の濡米配當の左

記町村に對し濡米は必ず中流以下の家庭に賣る様嚴重警告を發し更に時節柄駐在所員を督勵して違反摘發に當らせることになつた

- 鹿島四〇 平窪五〇 江名三〇 赤井 好問各四〇 玉川三〇

磐城炭礦株式會社の今期純

益金は總額百萬圓で株主配

當は半期八分と決定十二日

重役會の承認を経た、純益金は上半期に比し五萬圓の減收であるが配當は上半期を合して年一割六分で大正九年以來實に十四年ぶりの

復活で株價の昂騰とともに株主連は今や有卦に入つてゐる

電話連續

一名を抽籤

既報平郵便局で去月中に募

預金を

組合が吸集

銀行の關心を刺戟

最近の著しい傾向

近年郡下信用組合の勢力増大がとく問題視されてゐたが最近また銀行預金に關心をいたく刺戟するに至

高麗橋を中心として

(35)

眞木翁の懷古事談

押し進む荆の道も

幾分かづ、開けて

荆の道、それは父が永久に亘つて歩まねばならぬかに思はれたものだ、そして既に最後の運命さへ賭けた時であつたが、風吹かば

つた、即ち銀行は今春以來 相次いで預金利下げを行つた結果今日では定期預金利率は殆ど全部が四分以下となつたがその間信用組合の預金利率は平均四分五厘内外にとゞまつて兩者間には約五厘方の開きがあり、しかも組合預

平局から米國の

各都市間通話料

既報平郵便局は近く國際電話宣傳の爲に和英兩種の案内書を配布する事になつた尙平局から米國の主もな都市との通話料左の如くである

- (九十圓) シャトル ポーランド オークランド
- アラメダ バークレー
- ロスアンゼルス ヴァンクーバー(百圓) カンサス
- シティー デンバー
- マハ ウェンベツグ(百十圓) シカゴ セントル

町税滞納

廿日公賣執行

平町では歳晩も間近に迫つたので町税滞納の整理を開始、二十日第一回の公賣を断行する

御令旨拜戴式

年訓練所は来る一月一日午

間の事であつた。廢藩置縣の變革に却て第二の難關が

父は舊名徳之助を榮と改め、更に又光(あきら)と改めたが、何の榮光も、より以上は追ては來ず、開くのかと思つた、舊は開きもやらず其儘委れてしまつて其七月には廢藩置縣の日本の統治制度に、劃期的の太い白線が引かれてしまつた。

日淺い戊辰の痛手の尙忘

前十時より第一校に於て前の第二師團長宮殿下御令旨並に御下賜記念綬拜戴式を舉行すると

年末の平局

窓口に積む

切手と葉書

平郵便局の切手端書は平常窓口に一錢五厘切手五百枚葉書千五百枚を用意して置くが最近市民の年賀狀にドシ／＼賣れる爲め来る十五日より一月六日迄毎日一錢五厘切手は四千五百枚、葉書は一萬枚を用意して一般の便宜を計ると

残務整理

悪水豫防組合

明年度迄存續

平町外二ヶ村悪水豫防組合協議會は昨十二日平町會議室で開き八年度決算を可決更に組合存廢に就て協議した結果土地整理その他の殘務があるため明年度まで存續することに決定した

れんとして忘れ得ぬ間に茲に早くも、第二の平和の戦線が前面に横へられてしまつたのだ、如何にして之を突破して行くべきかは藩士の何れへもこれ丈は如何にも公平に、又一様に考へさせられる事になつた、何年かの後の事であつたが母は當時を追憶し私に告げて云つた、殿様(安藤信男)からは段々父を家老に御取立下さると御話を受けてあつたのにナァ……と。

豊間電話

本省へ陳情

豊間村鈴木村長、遠藤漁業組合長らは同村薄磯、沼の内兩部落に普通電話増設擴張を要望平局長に對して盡力奔走方を懇請中であるがなほ近く逓信省に對し實現を期して陳情することになつた

平窪青訓視察

平青

訓主事篠山廉氏は本日午後藤田指導員と共に平窪村の青訓現地調査に出張した

飯野信用設立

飯野

村信用組合の設立は昨十二日付にて縣から認可され来る十五日午前九時より同村役場で創立役員會を開く

教練査閲執行

磐中

及び平商の教練査閲は来る一月二十七、八の兩日若松聯隊區司令部附齊藤濟一大佐に依り執行される

中村教諭歸校

愛知

長野兩縣下に於ける教育視察の爲め出張中の平商教諭中村政氏は昨夜歸校した

平職業紹介所報告

求人を求める方

△鍛冶工 十八才から二十四才まで 尋卒月十圓

△荷上夫 三十才以下 學力不問 日給一圓位

△小店員 十五、六才 尋卒 仕着小遣

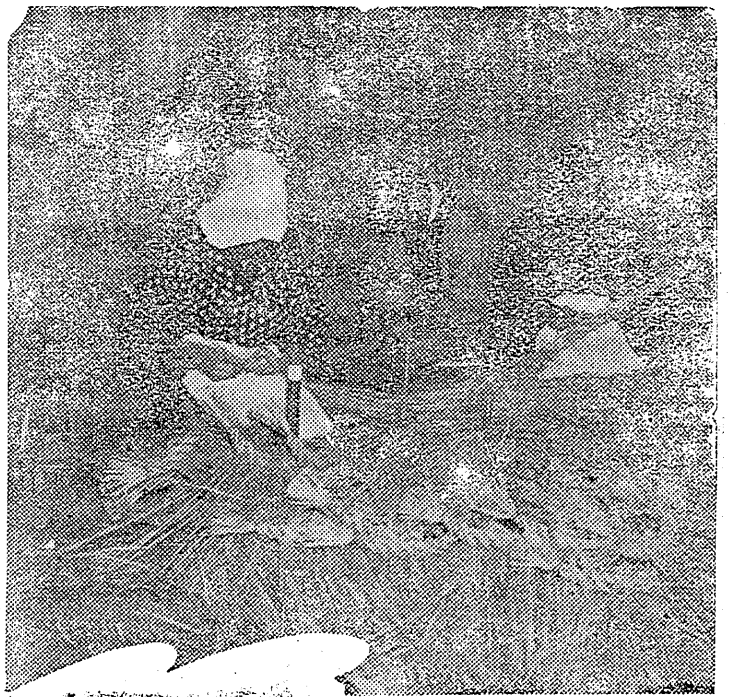
△工場火夫 三十才 高卒

△雑夫 三十才 高卒

△工場雑役 二十五才 尋卒

△外交員 三十五才尋二修

お正月の牛度に忙しい商賣



先に先生か 凶作地の惨状を聞いて去月一日から納豆賣りを始め同月十八日にも一圓八十九銭を賺金した感心な少年であると

鶏五百羽

トラックで運び去る

好問村字好問養鶏業渡邊喜一(四)方で飼養中の鶏四百七十羽が去る十日夜何者かに盗み去られたのを翌朝発見届出により平署で犯人捜査の結果、右は四倉町新町米穀商松本金七(五)と判明十二日引致したが同人は三年前喜一に六百圓を貸したところ現在に至つても返済しないので業を煮やし前記の如く十日夜トラック二臺と人夫數名を雇つて貸金の代償に持去つたと申立て、ゐるがなほ引續き調査中

疑獄の首魁

築港前所長の

上告棄却さる

懲役罰金共に原審通り

小名濱築港をめぐる疑獄事件の首魁元小名濱築港所長内務省技師榎木篤夫(四)湯本町長岡義守(四)兩名の贈收賄事件上告審は大審院派淵裁判長係りで審理の結果十二日何れも上告棄却となつた榎木は懲役十月追徴金二千二百九十一圓二十二錢長岡罰金八十圓の前審刑確定した

妻腹の子

妻に養育を

〔別項〕親不幸者として平署に拘留された芳松は本妻モト(三)の外に公然と大工町

納豆を賣り

凶作地へ寄附

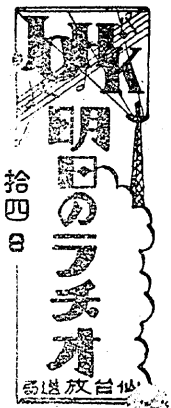
好問村小學校二年生松本義一さん(九)は七日凶作地へ送つて下さいと納豆賣りの純益三圓七錢を受持訓導の下に差し出したが同少年は

三千圓の金

年末に轉げ込む

蘭代金で買った債券當る

年末の金算段に苦しむ人に聞かせてやりたい美しい話 大浦村上仁井田區長農高木林平さん(三)は去る六年春蘭を買つた金で二十圓の勸業債券五枚を買つて置いたところ去る七日その一枚が一等割増金の抽籤に見事當籤昨十二日四倉郵便局から三千二十圓を受取つたが三千圓の現金を握つて年末をよそにホク／＼で今までの苦勞が漸く實を結んだ



明日の天気 今朝も明日も北西の風天気良し

今晩の部

後六〇〇 子供の時間 お話「人體めぐり」十筋肉 醫學博士 林義雄 後六二五 英語講座(七)の二) 本多平八郎 後七三〇 講演大藏省理財局長青木一男

好問尋校で 好問村 義士祭開催 今井田 尋常小學校は十四日の義士討入記念日に義士祭を催し記念講演その他に赤穂浪士不滅の精神を偲ぶことになつたが同村青年及び青年訓練所では十四日夜から十五日朝まで同校で一夜講習會を催す等

親不孝者平署に

七十一の老父が泣く

懲戒方を願ひ出す

平町六丁目二二ベキ職鈴木始(三)は十二日午後五時頃實父芳松(七)を打つ蹴る毆るの暴行を演じた腕に全治三週間の傷害を負せたので堪り兼ねた芳松は十三日「不孝者を懲して下さい」と小署に泣込んで来た、同署では早速始を引致渡部部長が取調べたところ同人は一昨年末より絶えず兩親を虐待し昨年八月には實母トク(六)に全治二ヶ月間の重傷を加へて東京の姉の家へ追飛ばしてつた程の親不孝者であること判明傷害罪で引續き留置取調へ中

只飲み二件

酌婦を總揚げ

逃走中捕はる

内郷村松本力哉(三)は八日夜平町南町料理店おのよしと小野さく方に登樓大盡風を吹かし酌婦を總揚げにして豪遊二十圓四十五錢の勘定書を出されるや空の財布を出していち早く逃走したが十一日夜平署員に檢舉された

ナナで只飲み 小名濱町船引鈴木幸太郎(五)は去月十二日平町南町カフェーナナを高橋利左衛門門方十圓の無銭遊興を働らき行方を晦ましたが十二日平署に檢舉された

平町人事

回出生

△一丁目六 伏見文彦氏二女敬子さん △紺屋町五二 當時東京市深川區常盤町一丁目一四酒井松之助氏長男尙さん

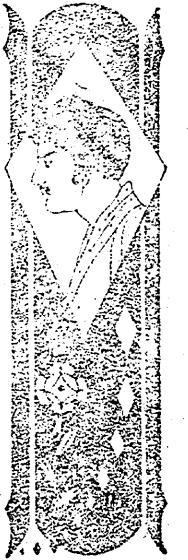
氣象通報

明日の部

後二〇〇 家庭講座「人を使ふ者と使はれる者との心得」増田義一 後六〇〇 子供の時間 兒童劇「のらくろ曹長」長谷山維菊音楽會 後六二五 基礎英語講座(二十八)岡田由三郎 後七三〇 趣味講座 大佛次郎 後八〇〇 物語 春琴抄 題詩富田碎 花岡田嘉子 唱松原操 後八四九 忠臣蔵週刊の四講談「義士討入勢揃より討入迄」一龍齋貞山

裁判所たより

△既報内郷村大字宮字蛭字七六高橋七兵衛氏方炭礦難夫強窃盜前科三犯佐藤辰次(四)が去る六日午後二時頃磐炭販賣所店舗に於て鈴木留光氏の供給物品請求書を窃取種々の物品を受取つた窃盜事件は今十三日午前九時より平區裁判所に於て關口判事係り清田檢事立會の下に公判を開廷事實訊問あつたが次回公判は来る二十四日午前九時 △上遠野村大字根岸字畑三鈴木光氏自動車運轉助手高時六郎(三)は無免許でトラックを運轉自動車取締令違反として科料十圓に本日平區裁判所に於て略式命令を以て處分された



明治太平記

(上映及上演)

(作) 寺島樞史
(畫) 野口紅涯

第拾一回

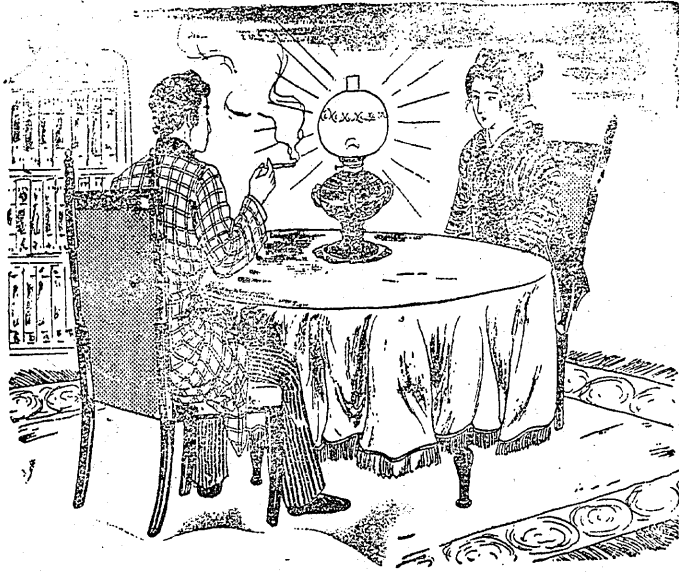
辻 君 (二)

「オホ、誰が道楽にできま
すかい。明治の御時勢にな
つたからつて不景氣は相變
らずなんでせう。上野の
戦争のとき、廣場に集まつ
ておかゆを啜つたときにく
らべて、どれだけあたした
ちの生活がよくなつたとお
もう……」

「うむ、やはり、明治の新
政府を呪ふてをる一人だ
口うらで察すると、すい分
口すぎのために苦勞をして
ゐるらしい……だがそんな
明治の御世になつたことが
それほど呪ふにも當らぬよ
うまく時勢の波に乗ると
結構榮耀榮華でくらせると
いふものだ。たとへば、こ
の僕にしたところが、逸早
く開化の風にしたがうて生
活萬端異風を倣うてをるお
かげですい分と面白いおも
ひも出来るといふものさ」
「そりゃ、男は、ちがひま
すさ木綿着物に裾短かな袴
をはいて小額付に一文字の
鬚をいつたものでも一朝陣
股引に襟付筒袖の改良服を
着ると、それでも立派に
文明開化に化けることさ
きるけれど……」

「いや、同様に女だつて、
おのれからすすんで出て往
けば、どうにでもなるた
へば……」
「え、たとへば？」
女は、おもはず一膝乗り
出した。
「たとへば、いま、僕が君

君のころを捉へるに充分
だつた。
「頼みといふのは、どんな
……」
みたび、微笑をつくつて
男の顔をみた。
「つまり、商賣替へさ」
「あたしの……そいぢや頼
みはこちらの方だわ」
「ところが、やはり僕から
の頼みなのさ」
やはり悠然と煙の輪を吹
いてをる。
「まあ、ちれつたいはやく
仰しやつてくださいな」
「ではさつくばらんじ云は
う、辻君境涯から綺麗に足



に頼もうとすることでも、
素直にいふことをきいてく
れると、それでも明日か
ら、立派に開化の新たなさ
……」
船載、上等男は少し反身
になつて、シガレットの
紫煙を空に吐いた。
男の今の一言が、新米

を洗つて紅毛人に愛されに
いくのさ」
「え——」
「ひとつ、こゝで心機一轉
らしやめんになるが、僕
はよいところを周旋しよう
……」
「まあ、あなたは、そいぢ
や、女げんのねえ」

女はおどろきといふより
も憎悪の眼で相手を見た。
「いぼ女げんさ、だけど
河岸の辻君を上州のだるま
屋へ賣るやうな、そんな下
品な人身賣業者たアちが
つて、いやしくとも上等入
種に愛情を捧げる大和撫子
を世話する、ブローカーなの
さ」
いかにも、それを誇りと
するやうな口吻だ。女はそ
れをきくと急に腰をうかし
た。
「おや、どうしたのさ」
「そ、そんな相談、まつび
らですわ」
「厭かね、やはり夜毎に河
岸のくらやみに出て、情を
賣る方がましだといふのか
」
「紅毛人に操を賣るよりか
……」

「おや、どうしたのさ」
「そ、そんな相談、まつび
らですわ」
「厭かね、やはり夜毎に河
岸のくらやみに出て、情を
賣る方がましだといふのか
」
「紅毛人に操を賣るよりか
……」

市子やぶさ

魚問屋

店理代平命生本日大最優最
榮盛賀志
(三一電)目丁四平

看護婦急派

の求めに應
じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

米國製刺皮膚病良藥

レメドール

子宮あたゝめぐすり
子宮病、根切藥、下腹や
腰の痛みをなほす事妙な
り

宮温湯

丹波博士創製セキドメ
うまくてセキがヨクトマ
ル

靈藥ムテキ

ユビハレ、ヤケド、キリ
キズ、淋病、梅毒、乳ハ
レ、すべて化膿したもの
を切らずに癒る

阿康藥舖

平町古銀治町一〇
縣社ノ下 電話四四話

川井内科診所

川井安子
平町(電話二四三番)

正札堂洋服店

通學用金釧外套賣出し

學生	一年……四圓四十錢
學生	二年……四圓七十錢
學生	三年……五圓
學生	四年……五圓五十錢
學生	五年……五圓五十錢

△紺ヘル金釧服一年用三圓四十錢
△男子子供オーパ種々荷揃

正 正 正
店服洋堂札正 (正)
番六三四電

胃腸病性

胃腸病科 専門

花柳病科 皮膚科

松村胃腸病性科醫院

(番七〇一電町南町平)